

(質問) イタリアの良いところと日本の良いところを教えてください。

(回答) イタリアも日本も長い歴史を持ち、その歴史は文化にも現れています。そのおかげで、おいしい食べ物を食べたり、非常に古い場所を訪れたりすることができます。例えば、京都の歴史的なお寺と神社の間を歩いたり、古代ローマの遺跡を冒険したりするのは非常に面白いです。

(質問) イタリアと日本で似ているところと違うところを教えてください。

(回答) 日本もイタリアも、おいしい食べ物への情熱、伝統と家族の価値観の尊重、そして歴史への情熱を持っている国です。どちらも世界で非常に人気のある観光地です。違うところももちろんあります。言語や文字体系、そして宗教、ライフスタイルを特徴づける日常的な習慣などは明らかに異なります。

(質問) イタリアに行ったら絶対食べた方が良くお勧めの食べ物を教えてください。

(回答) イタリアに行ったら食べてほしいイタリア料理は本場のカルボナーラです。この料理はローマ料理の象徴であり、卵、ペコリーノ・ロマーノチーズ、ベーコン（またはパンチェッタ）、挽きたての黒コショウで作ったクリーミーなパスタです。パスタの種類はスパゲッティまたはリガトーニがよく使われています。出来上がったパスタに追加のペコリーノチーズを加えることがよくあります。忘れられない思い出と、イタリアでもう一度味わいたいという抗いがたい欲求を残す料理です。ぜひ、食べてみてください！

(質問) イタリアの伝統的な行事を教えてください。

(回答) 最も魅力的で伝統的なイタリアのイベントの1つは、ヴェネツィアで行われるカーニバルです。この祭りの起源は1,000年以上前に遡り、その華麗な衣装、精巧な仮面、街路に広がるお祭りの雰囲気です。カーニバル期間中、ヴェネツィアの広場や道は、伝統的なヴェネツィアンマスクをかぶった人々で埋め尽くされます。そのマスクは手作りの芸術品みたいです！観光客は仮装パレード、コンサート、演劇公演、仮面舞踏会などのさまざまなイベントに参加できます。創造性、伝統、そして生きる喜びを讃えるフェスティバルです。

(質問) イタリアの小学校ではどんな勉強をしていますか。

(回答) イタリアの小学校では、子供たちはさまざまな種類の勉強をします。イタリア語、数学、科学、歴史、地理、英語、公民教育、芸術教育、体育、テクノロジー、宗教などです。

(質問) 大使館で仕事をするためには、どんなことを勉強するとよいですか。

(回答) 大使館で働くには、法律、経済学、政治学、そしていくつかの外国語を勉強するとよいです。

(質問) 大使館の仕事で大変なところとやりがいを感じることを教えてください。

(回答) 大使館で働きはじめると、自分の国と異なる文化や言語を持つ外国で仕事することになります。緊急事態などが起こると、さらに大変になる仕事です。大変なところもありますが、自分の国との強いつながりを持ちながら、世界各地で生活できるやりがいのある仕事です。